

## 第53回マイコトキシン研究会学術講演会プログラム

日 時：平成14年8月2日（金）10:00～17:30

場 所：さいたま新都心 合同庁舎第2号館 5階共用大研修室5A

主 催：マイコトキシン研究会

世話人：（独）肥飼料検査所 石黒 瑛一

参加費： 会員 1,000円 非会員 1,500円 賛助会員 無料

9:30 受付開始

10:00 開 会

10:10～11:10 一般講演

座 長： 後藤哲久（（独）食品総合研究所）

(1) ELISA combined with monoclonal antibody for determining aflatoxin B<sub>1</sub> in rice, corn and peanuts from Thailand.

○Suwiwek Lipigorngoson<sup>\*1\*2</sup>, 川村 理<sup>\*1</sup>, Porn-ngam Limtrakul<sup>\*2</sup>,  
芳澤宅実<sup>\*1</sup>

（<sup>\*1</sup>香川大学, <sup>\*2</sup>チェンマイ大学医学部）

(2) 市販国産牛乳のアフラトキシンM<sub>1</sub>汚染実態調査

○田端節子<sup>\*1</sup>, 中島正博<sup>\*2</sup>, 伊藤嘉典<sup>\*3</sup>, 穠山 浩<sup>\*3</sup>, 田中敏嗣<sup>\*4</sup>,  
砂川紘之<sup>\*5</sup>, 長南隆夫<sup>\*5</sup>, 芳澤宅実<sup>\*6</sup>, 熊谷 進<sup>\*7</sup>

（<sup>\*1</sup>東京都立衛生研究所, <sup>\*2</sup>名古屋市衛生研究所, <sup>\*3</sup>国立医薬品食品衛生研究所,  
<sup>\*4</sup>神戸市環境保健研究所, <sup>\*5</sup>北海道立衛生研究所, <sup>\*6</sup>香川大学, <sup>\*7</sup>東京大学）

座 長： 高橋治男（千葉県衛生研究所）

(3) ブラジル土壤中のマイコトキシン生産菌の分布

○堀江義一, 福島和貴, Paride Abliz, Kaoru Okada, G.M.Campos Takaki  
（千葉県立中央博物館・分館）

11:00～11:45 話題提供

座 長： 田中敏嗣（神戸市環境保健研究所）

- ・小麦のデオキシニバレノール暫定基準値設定について  
熊谷 進 （東京大学）
- ・デオキシニバレノール30年の歩み  
芳澤宅実 （香川大学）

11:45～13:00 昼 食（幹事会）

13:00~14:20 学術賞及び学術奨励賞受賞特別講演

座長 芳澤宅実 (香川大学)

学術賞受賞講演

演者: 上野芳夫先生 (元 東京理科大学教授)

学術奨励賞受賞講演

演者: 中島正博先生 (名古屋市衛生研究所)

14:20~15:20 特別講演

座長 熊谷 進 (東京大学)

演題: 飼料学の歩み

演者: 石橋 晃先生 ((社) 日本科学飼料協会)

15:20~15:40 休憩

15:40~17:00 シンポジウム

「飼料をめぐるマイコトキシン問題」

座長 足立吉数 (茨城大学)

石黒瑛一 ((独) 肥飼料検査所)

・飼料安全法におけるマイコトキシンに関する規制等について

山野 淳一 (農林水産省生産局畜産部飼料課)

・最近のエンドファイト問題について

宮崎 茂 ((独) 動物衛生研究所)

・マイコトキシン分析の精度管理

秋元 京子 ((独) 肥飼料検査所)

・マイコトキシンによる家畜等の事故例

足立 吉数 (茨城大学)

17:00 ~ 17:20 総合討論

17:20~17:30 次期開催世話人挨拶

閉会の辞 芳澤宅実 (香川大学)

17:30~ 懇親会

合同庁舎第2号館 1階 西洋フードシステムズ (職員食堂)